

2009年6月11日

半導体プロセスによる医用超音波探触子、日立メディコ 世界で初めて実用化

(株)日立メディコ(東京都千代田区外神田4-14-1・秋葉原UDX)はこのほど、日立グループの総力を結集して、半導体プロセスによる医用超音波探触子「Mappie(マピエ)」の開発、実用化に世界で初めて成功した。「Mappie」は、原理的に広帯域特性で高画質が得られるcMUT(capacitive Micro-machined Ultrasonic Transducers=マイクロマシン技術による容量性の超音波送受信素子)の技術を世界で初めて採用しており、乳腺領域向け探触子として発売を予定している

=病院新聞=